

ムーロ4〜7型〈標準・I型・L型・角門柱〉

取付説明書

〔この取付説明書に記載されていない方法で、施工・使用され、それが原因で故障を生じた場合は、製品の保証を致しかねますので、御注意下さい。〕

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

- 本体セット ～角門柱については笠木及び取付ネジ(M4×20サラ〜4本)が本体に工場付されています。

名 称	員 数					数			
	標 準				I 型 ポスト無	角 門 柱			
	独立仕様		両開き仕様			独立仕様		両開き仕様	
	ポスト付	ポスト無	ポスト付	ポスト無		ポスト付	ポスト無	ポスト付	ポスト無
本体	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式	1 式
調整金具カバー	—	—	2	2	2	—	—	2	2
調整金具カバー仮止ネジ M5×12ナベ	—	—	2	2	2	—	—	2	2
埋込アンカー φ=300	2	2	2	2	2	2	2	2	2
結線ボックスカバー	1	—	1	—	—	1	—	1	—
結線ボックス防水パッキン	1	—	1	—	—	1	—	1	—
結線ボックスカバー取付ネジ M3×14サラ	2	—	2	—	—	2	—	2	—
照明台座用防水パッキン	—	—	—	—	—	1	—	1	—

- 笠木セット

名 称	員 数			
	標 準		L 型	
	ポスト付用	ポスト無用	ポスト付用	ポスト無用
笠 標準用(端部キャップ2ヶ付)	1	1	—	—
木 L型(門袖)用(端部キャップ1ヶ付)	—	—	1	1
L型(側壁)用(端部キャップ1ヶ付)	—	—	1	1
目地材	—	—	2	2
巾木ジョイント材(4・5型用)	—	—	1	1
巾木ジョイント材(6・7型用)	—	—	1	1
巾木ジョイント材取付ネジ M4×13ナベテクス	—	—	2	2
上部ジョイント材	—	—	1	1
上部ジョイント材	—	—	1	1
上部ジョイント材取付ネジ M4×13ナベテクス	—	—	4	4
笠木コーナージョイント材	—	—	1	1
笠木コーナージョイント材取付ネジ M4×13皿テクス	—	—	2	2
照明台座用防水パッキン	1	—	1	—
照明台座取付ネジ M4×16ナベテクス	2	—	2	—

- 調整金具Hセット

名 称	員 数
調整金具	2
調整金具取付ネジ M5×12トラス	8
ワッシャー	2

- 補修塗料セット(本体用)

名 称	員 数
補修塗料(容器入)	2
攪拌棒	2
刷毛	2

- 照明Eセット(オプション)

名 称	員 数
照明カバー	1
照明グローブ	1
照明台	1
照明台座(ソケット・3芯ケーブル付)	1
電球(25W)	1
防水パッキン	1
接続子	3
照明カバー取付ネジ M5×14サラ	4
照明台取付ネジ M5×14サラ	2
照明台座取付ネジ M5×25ナベ	2

- スカラアーチ用照明セット(オプション)

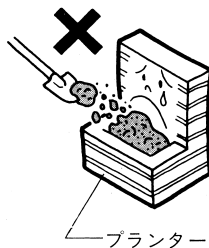
名 称	員 数
照明台座(ソケット・3芯ケーブル付)	1
照明グローブ $\phi 200$	1
電球(20W)	1
接続子	3
照明台座組付ネジ $\phi 5 \times 50$ ナベ3種	2
※M5×30ナベ	2

※印のあるものは使用いたしません。

施工上の留意点とお願い(改造はしないで下さい。)

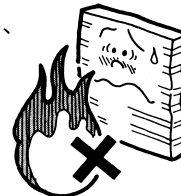
■表面化粧材は、乾燥・吸収による寸法変化が小さく、寸法安定性に優れていますが、水分を含んだ土、砂等に長時間接した場合、表面が劣化する恐れがあります。表面材に土、砂等が接する使用は避けて下さい。

※プランター等を設置される場合は、当社・営業所まで、御相談下さい。



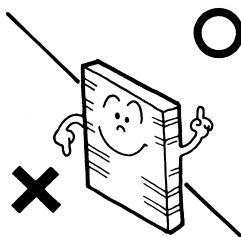
プランター

■表面化粧材の基材は防火材料（不燃材）で燃えませんが、表面塗膜は火気には、耐えられませんので、たき火等を近づけないで下さい。



■表面化粧材の塗膜の化学的性質は、一般に弱酸、アルカリ、塩類などには、優れた抵抗性を持っていますが、アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。万一、表面の色を塗り替える場合は、当社・営業所まで御相談下さい。

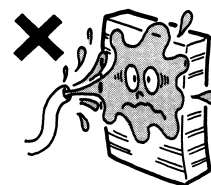
弱酸、アルカリ、塩類等



有機溶剤
(シンナー、アセトン等)
石油類

■機器（照明・ドアホン等）への散水は避けて下さい。

※漏水、漏電、機器の故障の原因になります。



施工前の準備と注意事項

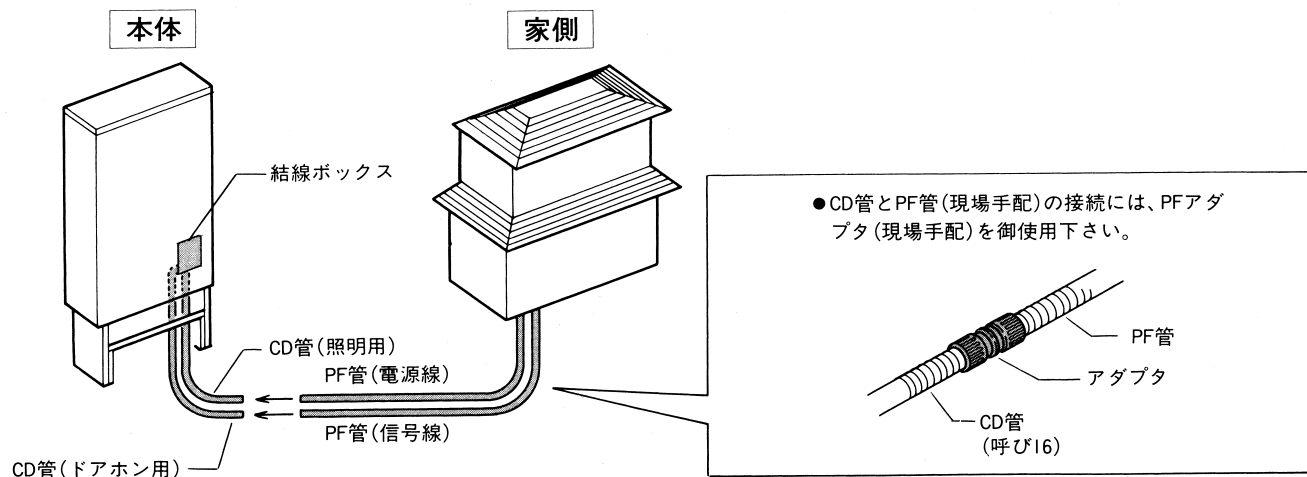
1. 敷地の高低差を確認して下さい。

➡ 道路面と敷地面に高低差がある場合は、オプションのI型、L型用巾木・ベースセット (RV F82、84) を使用して下さい。

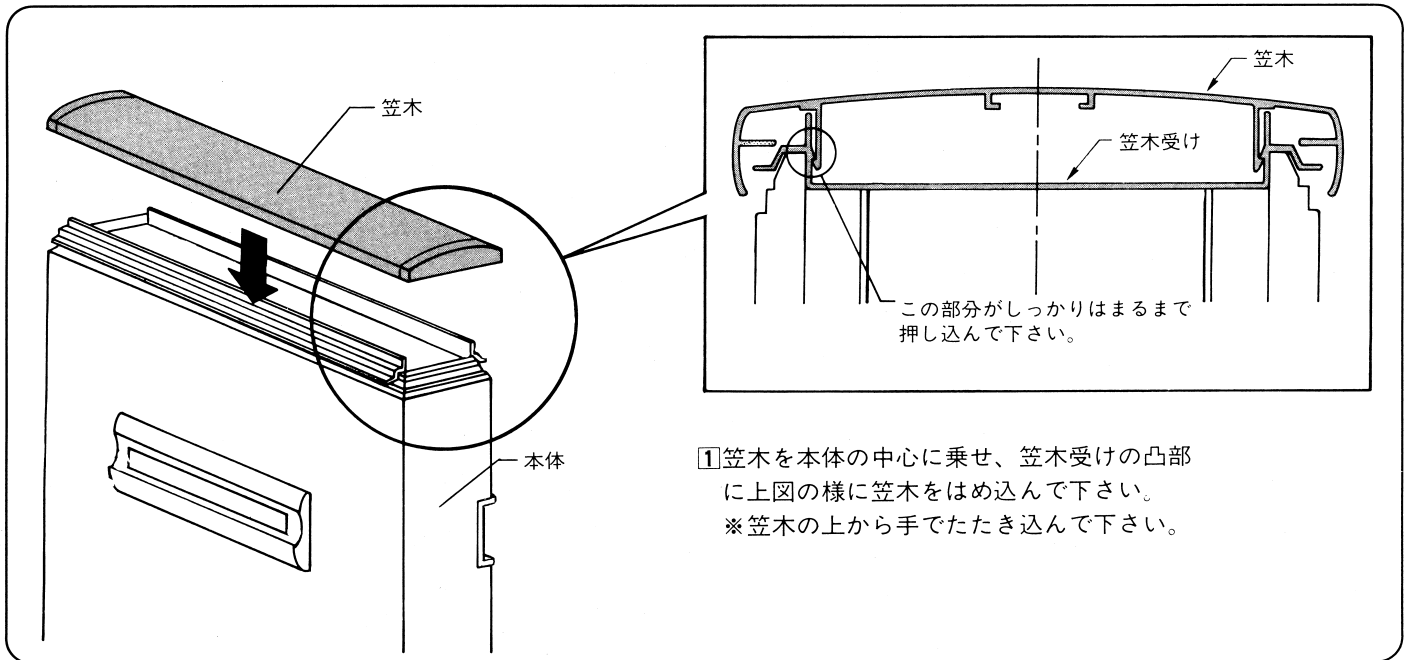
2. 基礎穴寸法(3～4ページ参照)を確保すると同時にガス管、水道管等の位置を確認して下さい。

➡ 必要な場合、ガス管、水道管等の移設を行なってください。

3. 家側からの一次電源(AC100V)及び、インターホン親機からの配線(現場手配のPF管による)の位置の確認を行って下さい。



2. 門袖用笠木(標準)の取付け



3. L型目地材及び巾木ジョイント材の取付け

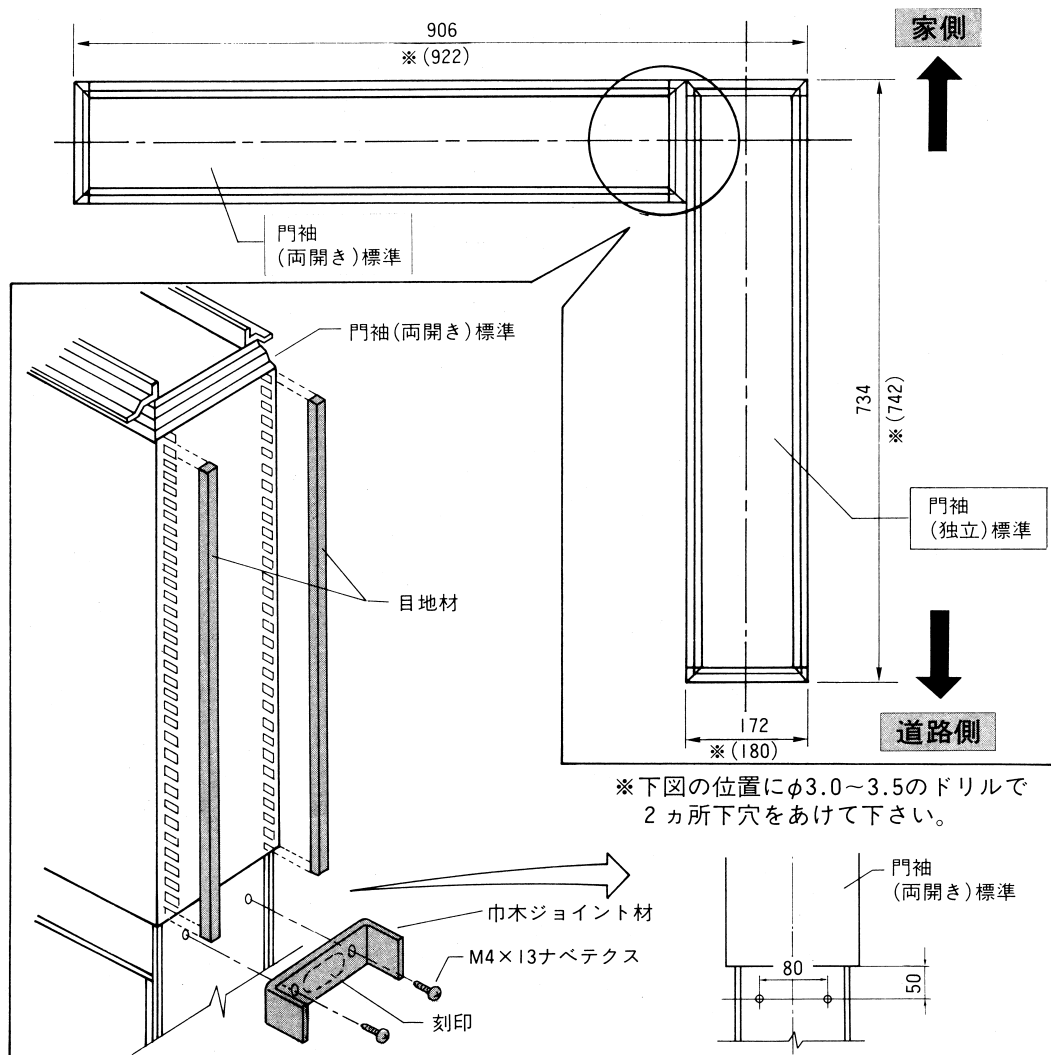
〔L型配置図〕

※ () 内寸法は
6・7型を示します。

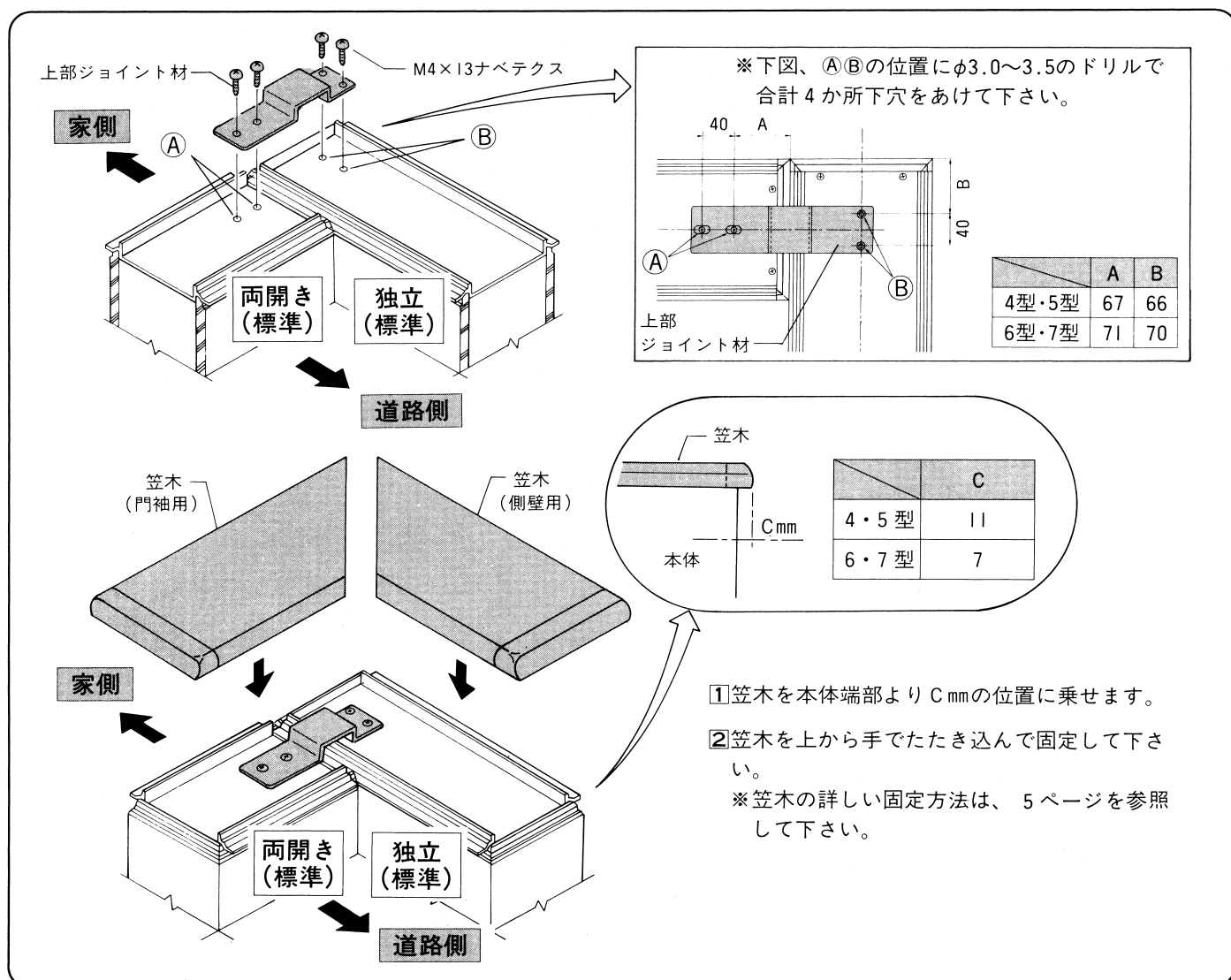
① 門袖(両開き)標準の側面部に右図の様に目地材及び巾木ジョイント材を取付けて下さい。

② 1-3L型基本寸法図及び上記L型配置図の通り門袖を配置して下さい。

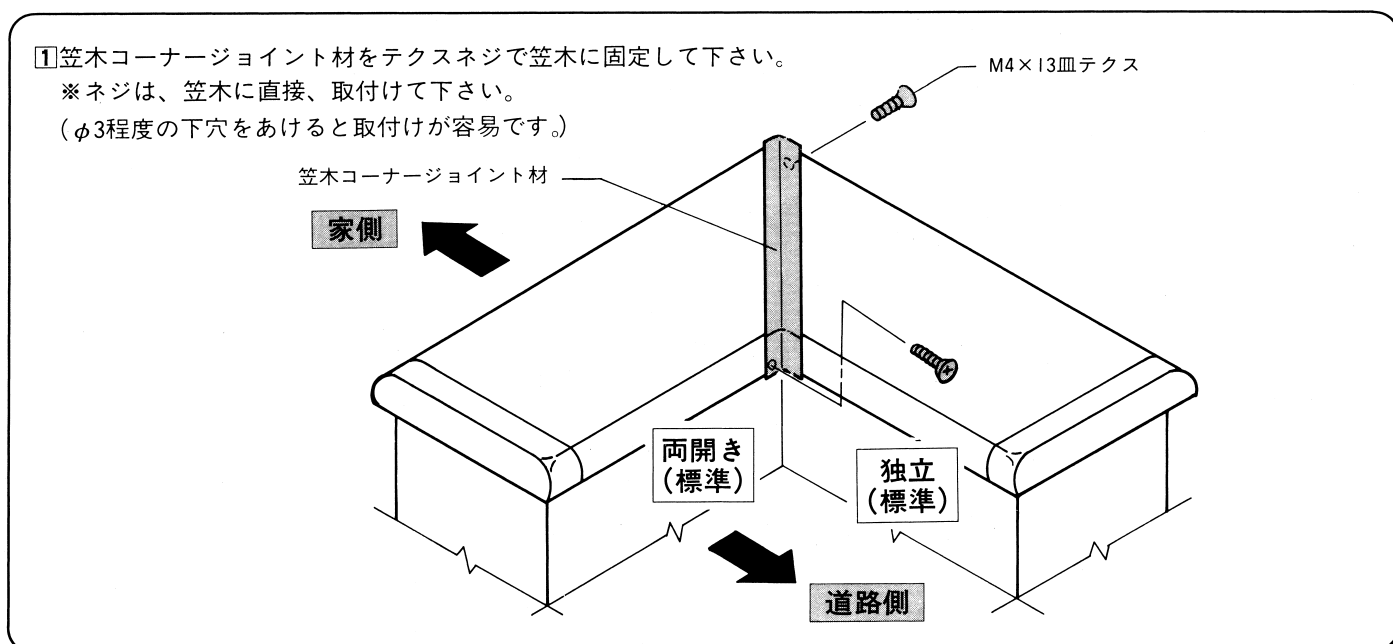
※ 巾木ジョイント材は、2ヶ入っていますが、刻印を確認して、適合する方を取り付けて下さい。
4・5型用—1ヶ
6・7型用—1ヶ



4. L型上部ジョイント材及びL型笠木の取付け



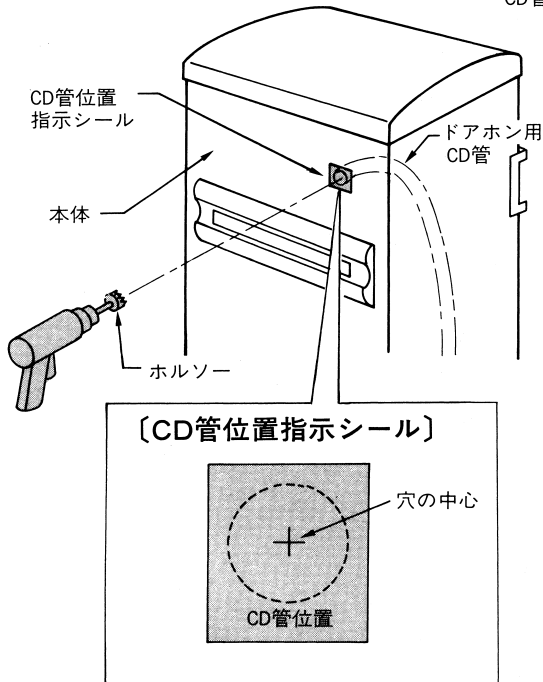
5. L型笠木コーナージョイント材の取付け



6. ドアホン子機の取付け (CD管の配置)

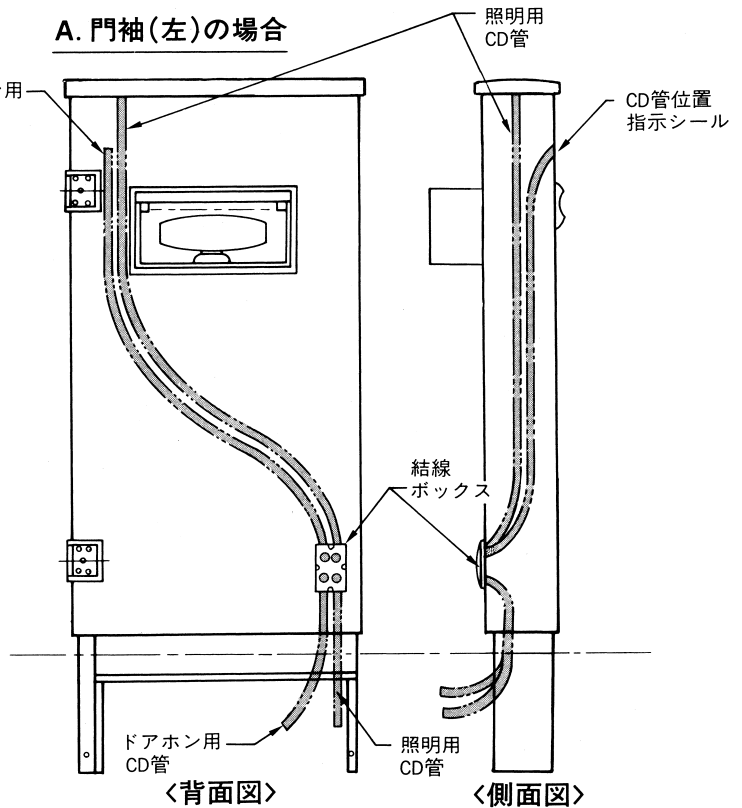
① CD管の配置について

- ドアホン用CD管は、本体下部の結線ボックスから、下記CD管位置指示シールの位置まで配管してあります。(右図参照)

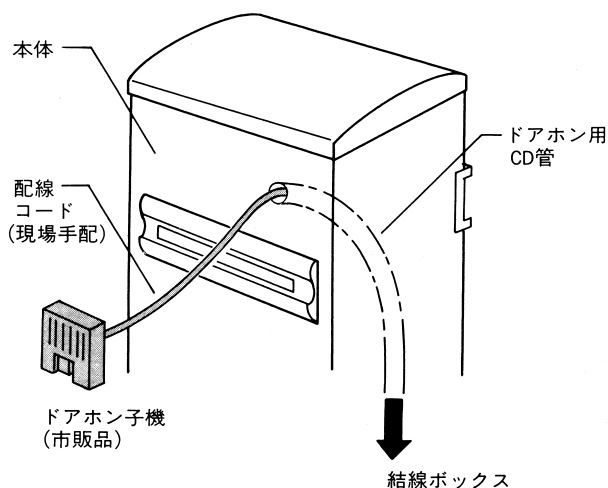


〔CD管の配置図〕

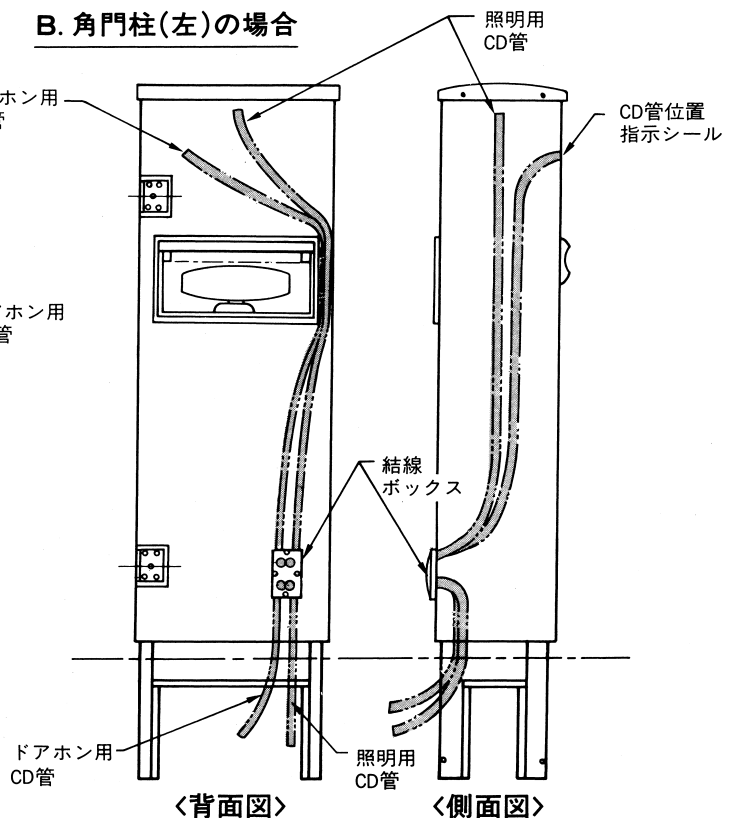
A. 門袖(左)の場合



- ② 上記CD管位置指示シールの中心にホルソーで、 $\phi 23$ 以上の穴をあけて下さい。



B. 角門柱(左)の場合



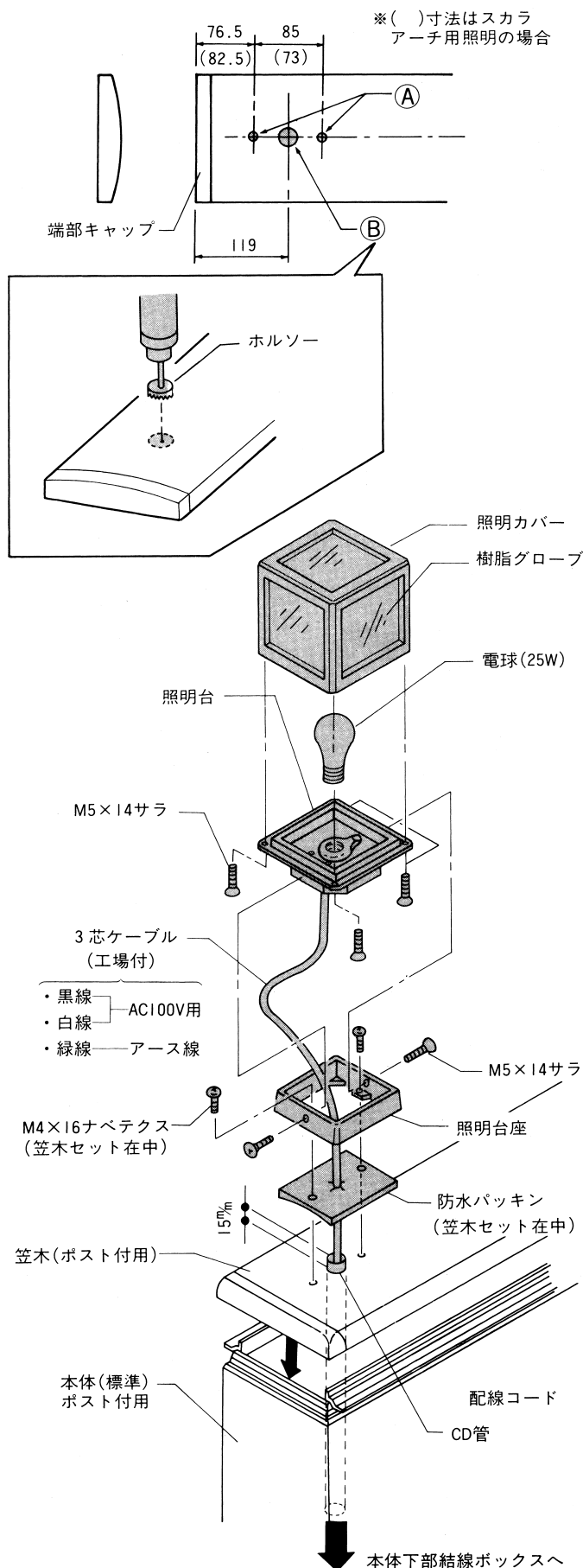
- ③ 配線コードを本体下部の結線ボックスまで通し、ドアホン子機の端子へ結線を行い、本体に固定して下さい。

※ ドアホンは、本体に直接木ネジで取付けられます。

④ 電気工事は、必ず「電気工事店」様に御依頼下さい。

7. 門袖用笠木(ポスト付用)への照明Eの取付け

※スカラアーチ用照明の取付けは、9 ページを御参照下さい。



①笠木の左図①の位置にφ3.0～3.5のドリルで、2ヶ所に穴をあけて下さい。

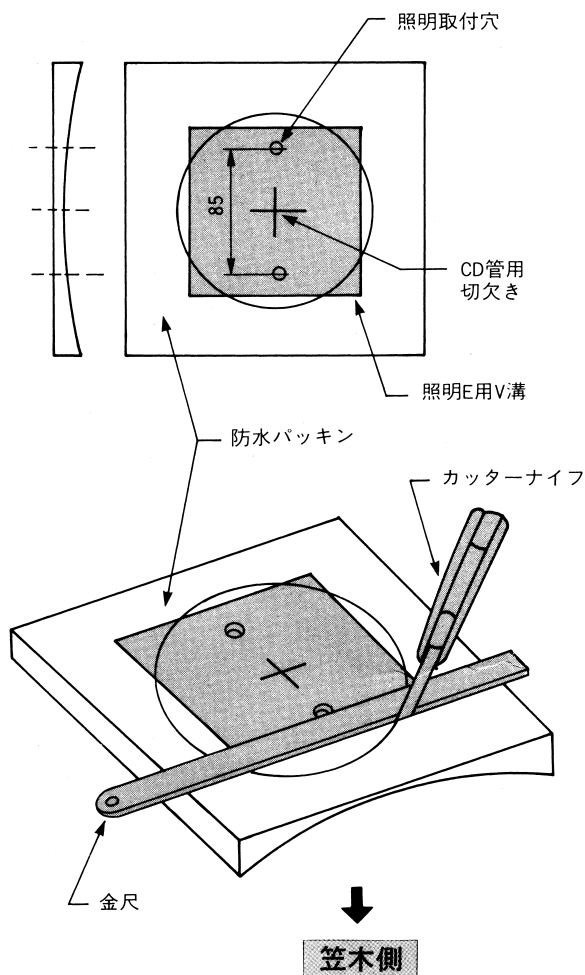
※後で、照明台座を取付ける下穴です。

②同様に②の位置に照明用CD管を通す穴 (φ23以上) をホルソーであけて下さい。

③笠木 (ポスト付用) セット在中の防水パッキンの照明E用V溝 (下図参照) に金尺をあて、カッターナイフで、照明台座の大きさに切り取って下さい。

※照明Eセットを角門柱用笠木に取付ける場合は、照明Eセット在中の防水パッキンをそのまま御使用出来ます。

〔防水パッキンの切り取り方〕



④笠木を5ページ (2. 笠木の取付け) にならって、本体にはめ込んで下さい。

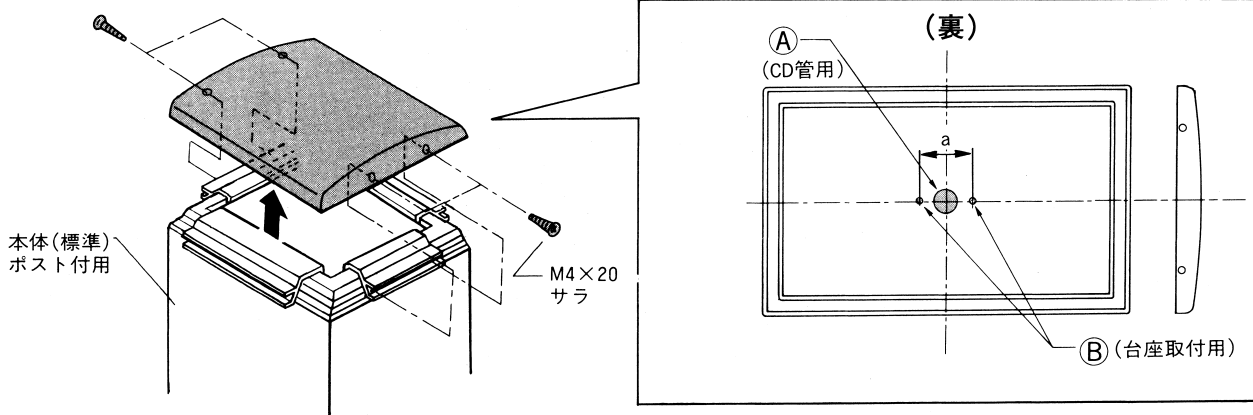
※その際、CD管は、②であけた穴 (上記②) より通し、笠木上部より15%出して下さい。

⑤上記CD管に照明の3芯ケーブルを下部結線ボックスまで通し、左図の様に照明を取付けて下さい。

⑥電気工事は必ず、「電気工事店」様に御依頼下さい。

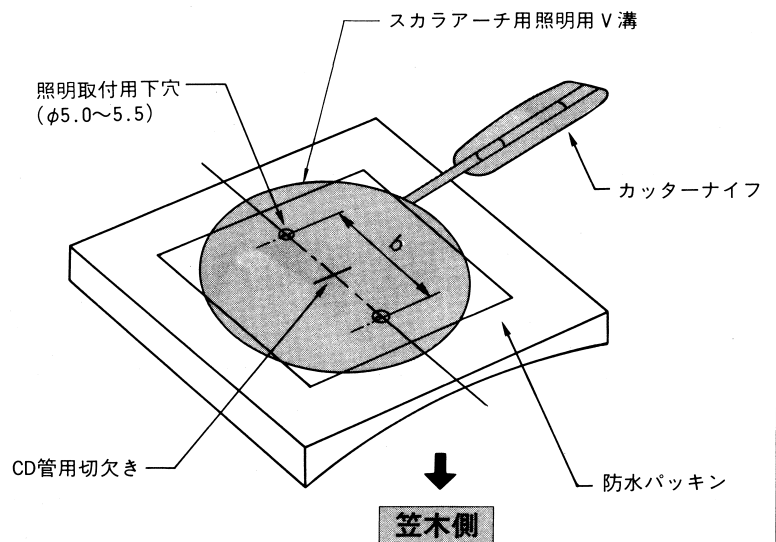
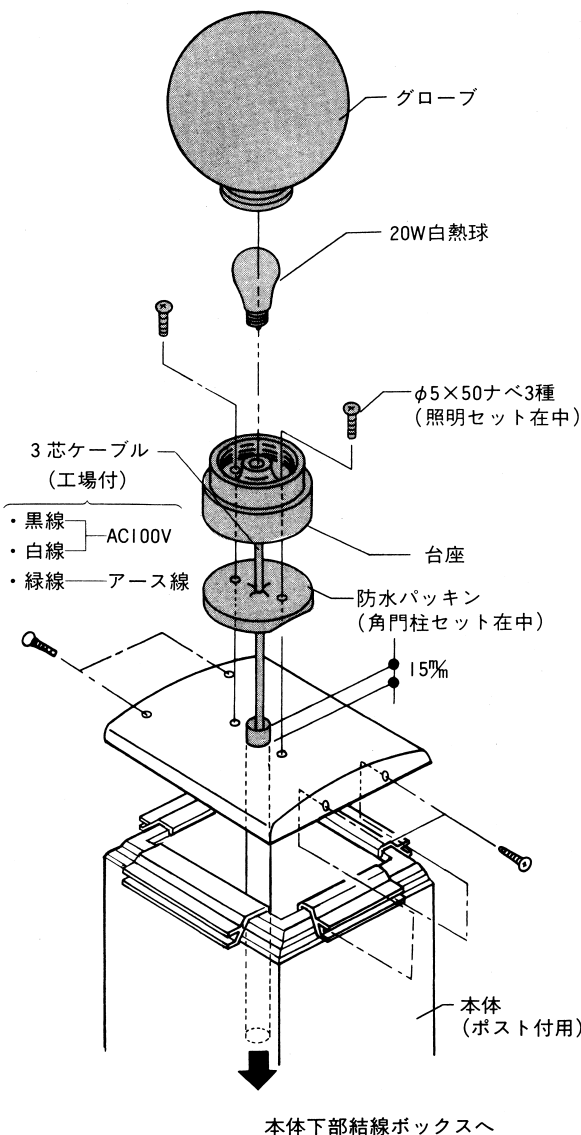
8. 角門柱用笠木へのスカラアーチ用照明の取付け

※照明Eの取付けは8ページを御参照下さい。



- ① 本体から笠木をはずし、裏面にして下さい。(裏面に上図の様に下穴加工指示が印されています。)
- ② ①A部に照明用CD管を通す穴(φ23以上)をホルソーであけて下さい。
- ③ ①B部にφ4.0~4.5のドリルで、2ヶ所に穴をあけて下さい。 } ※照明Eセットを取付ける場合はa=85の位置に
 ※後で照明台座を取付ける下穴です。 } 同様に下穴をあけて下さい。(上図参照)

- ④ 角門柱(ポスト付)セット中の防水パッキンをスカラアーチ用照明用V溝(下図参照)にそってカッターナイフで、照明台座の大きさに切り取って下さい。
 また下図b=73の位置に照明取付用の下穴(φ5.0~5.5)をドリルであけて下さい。



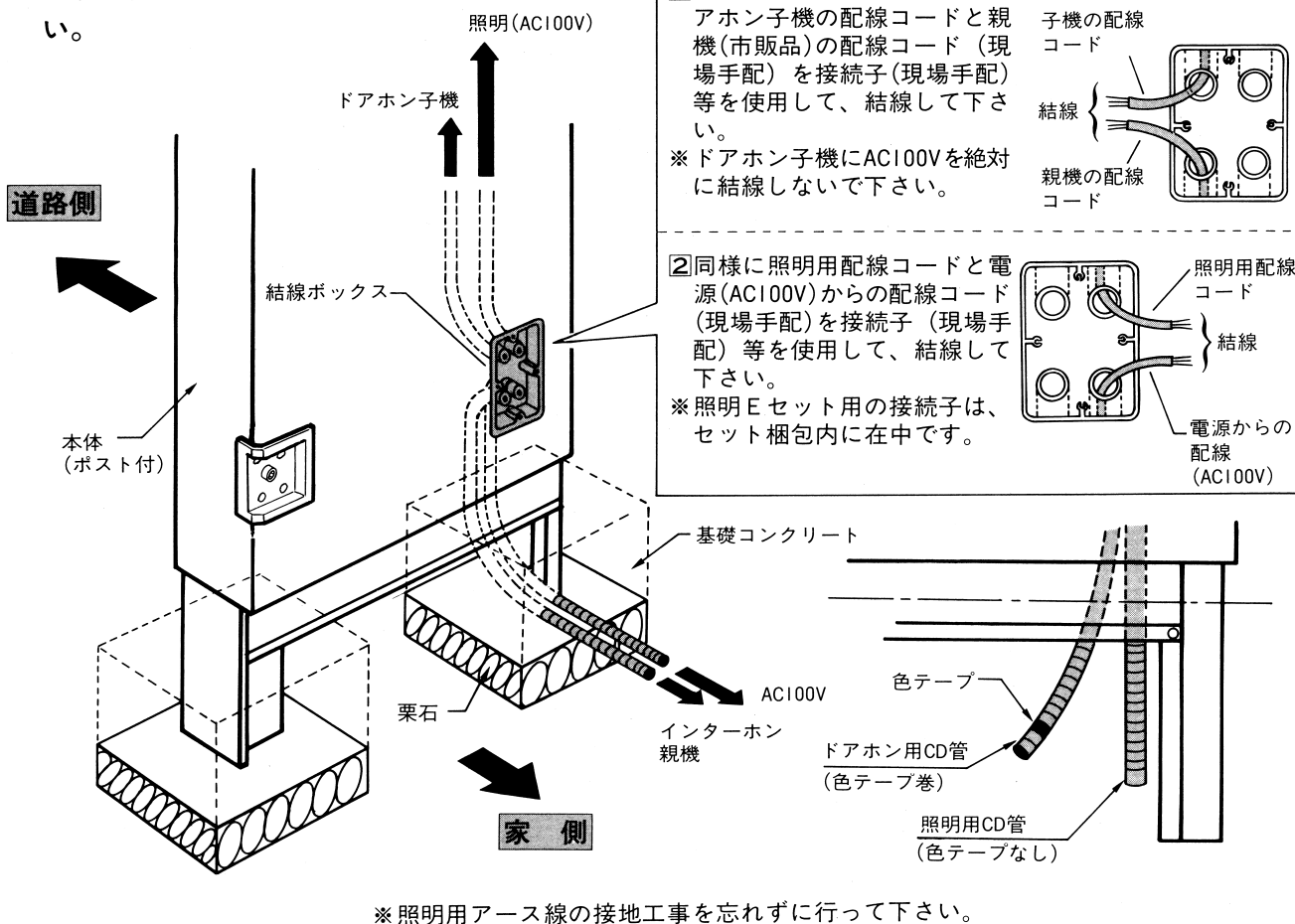
※スカラアーチ用照明を門袖用笠木に取付ける場合も上記、防水パッキンを御使用下さい。

- ⑤ 笠木を本体にもとどおり固定して下さい。
 ※その際、CD管は②であけた穴(上記①A)より通し、笠木上端より15%出して下さい。
- ⑥ 上記CD管に照明の3芯ケーブルを下部結線ボックスまで通し、左図の様に照明を取付けて下さい。

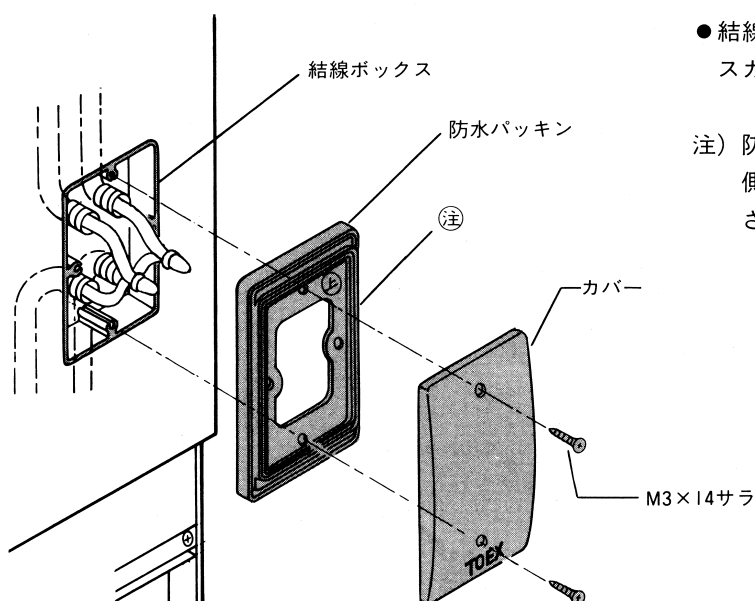
⑦ 電気工事は、必ず「電気工事店」様に御依頼下さい。

9. ドアホン及び照明の結線方法（結線ボックス内での）

⑨電気工事は、必ず、「電気工事店」様に御依頼下さい。



10. 結線ボックスカバーの取付け



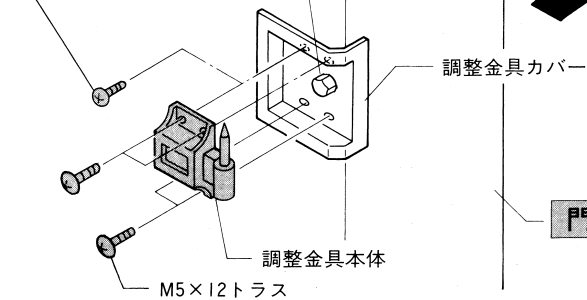
● 結線ボックス内で配線を結線後、結線ボックスカバー・防水パッキンを取付けて下さい。

注) 防水パッキンは、㊦と書いてある面が、表側です。㊦が右上になる位置に取付けて下さい。

11. 調整金具の取付け

注) この六角ボルトは
外さないで下さい。

仮止めネジ(M5×12ナベ)
〔外す〕



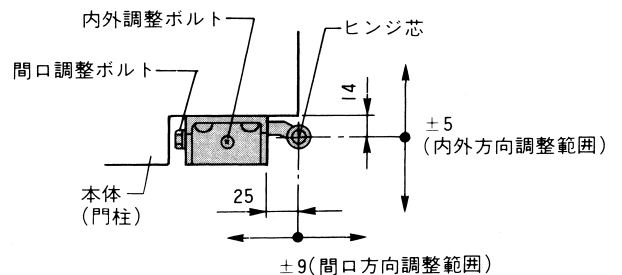
家側

- ①調整金具本体を調整金具カバーにM5×12トラス(4本)で取付けて下さい。(調整金具カバーは本体にネジ、M5×12ナベで仮止めしてあります。調整金具本体取付時にはずして下さい。)

- ②寸法の調整を行って下さい(詳細は調整金具Hセット在中の取説を参照下さい。)

道路側

道路側(外)



家側(内)

12. 補修塗料の塗装要領

- ムーロの表面化粧材の補修用として同色の塗料を用意してあります。
適切な修補をしないと色違いの原因となりますので以下の要領にて行って下さい。

天 候

— 施工の前日及び当日が降雨・雪の場合、気温+5℃以下の日には補修を行わないで下さい。

補修面の清掃

— 汚れ、カビ等をよく落として下さい。

塗料の攪拌

— 付属の棒で色が均一になるまで缶の底から充分にまぜ合わせて下さい。
不十分ですと所定の色になりません。

塗 装

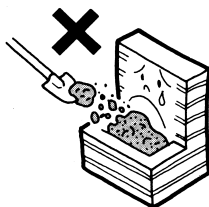
— 付属の刷毛を使用して下さい。タレない程度に塗ります。
塗料はフタをしめた上、冷暗所で保管して下さい。
(-5℃以下の場所は、避けて保管して下さい。)



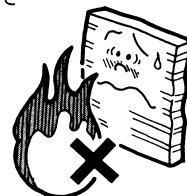
13. 施主様への使用上のお願い(※改造はしないで下さい。)

■表面化粧材は、乾燥・吸収による寸法変化が小さく、寸法安定性に優れていますが、水分を含んだ土、砂等に長時間接した場合、表面が劣化する恐れがあります。表面材に土・砂等が接する使用は避けて下さい。

※プランターを後から設置工事される場合は、当社・営業所まで、御相談下さい。

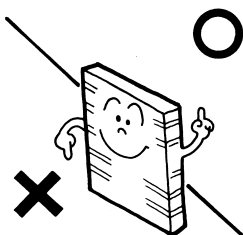


■表面化粧材の基材は防火材料（不燃材）で燃えませんが、表面塗装膜は火気には、耐えられませんので、たき火等を近づけないで下さい。



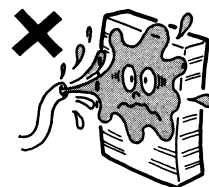
■表面化粧材の塗膜の化学的性質は、一般に弱酸、アルカリ、塩類などには、優れた抵抗性を持っていますが、アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。万一、表面の色を塗り替える場合は、当社・営業所まで御相談下さい。

弱酸、アルカリ、塩類等



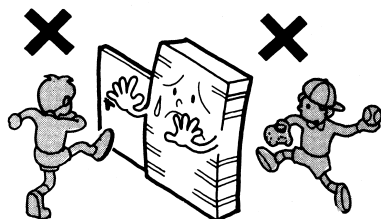
有機溶剤
(シンナー、アセトン等)
石油類

■機器(照明、インターホン等)への散水は、避けて下さい。

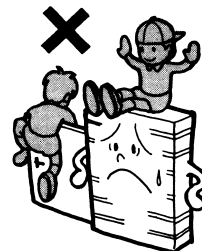


■門扉、門柱に強い衝撃を与えないで下さい。

例) ○石・ボールを投げつける。
○門扉を足で開閉する。



■門扉、門柱の上に乗ったり、重い物を載せないで下さい。



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取って下さい。硬化後、拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様へお渡し下さい。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔いぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤を御使用下さい。

●御使用頂きましてありがとうございました。次回も当社の製品を御使用下さい。

取説コード

B20

IE-B①